

令和元年度 学校教育課 主たる事業（実績）

1. 次代の親の育成について

①職場体験学習の実施

社会人・職業人としての基礎的な資質や能力を身につけ、生徒の「生きる力」を育成するため、自分の将来の生き方や進路を模索し始める中学2年を対象に、職場体験学習を実施しました。

○参加生徒数：市内6中学校2年 264人

○協力事業所数：119事業所

2. 学校教育環境の整備について

①授業研究指定校事業の実施

新学習指導要領の趣旨に則った「学び」を実現するために、その第一歩として、「学び」の基礎・基本となる教科の学習を充実させました。教職員一人ひとりが、質の高い教育を実現できるよう、授業力向上の視点に立った授業研究の取組を進めました。

○指定校：神明小学校・文岡中学校

②学校ICT環境の整備

学習指導要領の改訂により、コンピュータ等を活用した学習の充実やプログラミング的思考の育成など、情報活用能力の育成が求められます。そのために必要となるICT環境を整備するため、先行して実施した東海小学校に引き続き、市内各小中学校に無線LAN環境の整備やタブレット端末の配備等を行いました。

③学校防災学習事業の実施

市内全教職員を対象とした防災教育研修会を実施するとともに、指定校における防災教育の充実に努めました。

○指定校：東海中学校・東海小学校・浜島小学校

また、南海トラフ地震や様々な災害に対応する力を身につける防災学習等の経費への補助を行いました。

○対象校：大王小学校・志摩小学校

④学校支援地域本部推進事業(子ども未来教室)の実施

子どもの学びを保障するため、志摩中学校区で「しま子ども未来教室」を継続実施するとともに、新たに大王中学校区で「大王子ども未来教室」を実施し、学習習慣の確立と基礎学力の定着を目指しました。

○志摩小学校区 実施日数：37日／利用児童数：1日平均12人(登録25人)

○大王中学校区 実施日数：32日／利用児童数：1日平均 4人(登録 9人)

令和2年度 学校教育課 主たる事業（計画）

1. 次代の親の育成について

①キャリア教育の推進

新型コロナウイルス感染症対策としての臨時休校措置に伴う年間カリキュラムの再編・見直しにより、職場体験学習は見送ります。生徒一人一人がより豊かな職業観・勤労観や主体的に進路を選択する能力を身につけ、将来、自立した社会人として、人生設計し、「生きる力」を育てるための取り組みを行います。

2. 学校教育環境の整備について

①授業研究指定校事業の実施

学習指導要領の趣旨に則った「学び」を実現するために、教職員一人ひとりが、質の高い教育を実現できるよう、授業力向上の視点に立った授業研究の取組（2か年事業）を行います。昨年度指定の2校（2年目）に加え、今年度指定の2校が1年目の取組を展開します。

○指定校：神明小学校・文岡中学校（2年目）

東海小学校・大王中学校（1年目）

②学校ICT環境の整備

さらなる学校ICT環境の充実を図るため、ネットワーク環境の強化を図るとともに、タブレット端末を1人1台となるよう拡充します。

また、大型提示装置（液晶ディスプレイ）の拡充も行います。

③学校防災学習事業の実施

市内全教職員を対象とした防災教育研修会を実施するとともに、対象校における防災教育の充実を図ります。

○指定校：磯部小学校・磯部中学校・大王中学校

また、南海トラフ地震や様々な災害に対応する力を身につける防災学習等の経費への補助を行います。

④学校支援地域本部推進事業（子ども未来教室）の実施

子どもの学びを保障するため、志摩小学校区の「しま子ども未来教室」、大王中学校区の「大王子ども未来教室」を継続実施し、学習習慣の確立と基礎学力の定着を目指します。また、他校区での実施について、検討・調整を進めます。